



2026 第6回 町民人権講座 (通算176回)



長編ドキュメンタリー映画

Feel / Unfeel

フィール / アンフィール

— 感覚過敏と感じない社会



ただ歩く。
ただ走る。
ただ、そばにいる。
それだけで、息ができた。

感じすぎる人。
感じにくい人。
制度はあっても、
感じることから遠ざかる社会。

映画上映 & 講演会

feel-unfeel.com

映画上映

(118分)

「Feel/Unfeel」

(製作 2026年)

フィール/アンフィール-感覚過敏と感じない社会

講演会

北 宗羽介氏

「Feel/Unfeel」監督・プロデューサー

日時

令和8年 11月8日(日)

13:30~16:00(開場13:00)

会場

美浜町生涯学習センターなびあす

入場無料

(事前申込不要)

町内・町外を問わずどなたでもご参加いただけます。

■主催：美浜町人権尊重啓発協議会

■共催：美浜町教育委員会・美浜町人権教育研究会

Feel / Unfeel

フィール / アンフィール

— 感覚過敏と感じない社会

音。光。におい。味。痛み。など…

同じ世界に立っていても、受け取っている感覚の強さは、人によってまるで違う。

強すぎて耐えられない人。弱すぎて、気づけない人。

そして、それぞれの人の違いを **感じようとし**ない社会がある。

わたしたちは、
同じ世界に生きている。
でも、感じている世界は、
それぞれちがっている。

強すぎる世界と、 届かない世界。

音や光などを強く感じすぎる「**感覚過敏**」。

痛みや体の異変などに気づきにくい「**感覚鈍麻**」。

発達障害、精神疾患、高次脳機能障害 —

背景はさまざまで、診断のつかない人も少なくない。

本人も説明しづらく、周囲からは「わがまま」に見られてしまうことも。



聞こえすぎる。まぶしい。
気づけない。
わかってもらえない。



『他者を感じようとしな』こともまた、
ひとつの暴力ではないか。

感覚の、回復。

ツールや薬は、つらさを弱めてくれる。

けれど「生きづらさ」そのものは、変わらない。

歩けなくなった花島愛弥さんを回復させたのは、

飼いはじめた犬と、動物園の動物たちだった。

「感覚」は、身体の側から戻ってくる。



この映画は、『感覚の旅』であり、

『魂の旅』でもあります。 監督 北 宗羽介



講師紹介

きた そうのすけ

北 宗羽介氏

映画監督・プロデューサー

幼少より漫画・アニメ・映画に興味があり、学生時代から映画製作や演劇制作に携わる。広告代理店勤務を経て独立起業し広告制作・映画映像制作・IT関連などで事業展開。小規模ロードショー映画の製作や配給を行いながら、海外映画の撮影サポートや配給・セールスに関わり、海外でも幅広くネットワークを深めている。2021年に女性のみの殺陣集団「凜派(RIN-PA)」を結成、国内外でパフォーマンスを行なうと同時に、女侍が主役の長編映画製作に取り組んでいる。2023年、発達障害のADHDをテーマとした映画『ノルマル17歳。-わたしたちはADHD-』をリリース、映画館ロードショー後、各地の医療・教育・福祉関連団体などが主催の自主上映イベントを続けている。

お問い合わせ 美浜町人権尊重啓発協議会事務局 (生涯学習センターなびあす内)

〒919-1141 福井県三方郡美浜町郷市29-3
E-mail jinkenkyo@town.fukui-mihama.lg.jp
(8:30~17:15/休館日:月曜日)

■アクセス

【お車ご利用の場合】舞鶴若狭自動車道若狭美浜ICより小浜方面へ約10分。
もしくは若狭三方ICより敦賀方面へ約10分。
なびあす駐車場(無料)をご利用ください。

【電車ご利用の場合】JR小浜線美浜駅より徒歩約10分。

TEL. 0770-32-1212

人権協 HP
アドレス▶

